

## 2. 環境保全団体の活動紹介

八王子市内では、環境市民会議をはじめ、多くの団体が地域で環境保全活動を展開しています。こうした地域に根ざした様々な活動が力となり、望ましい環境像の実現に向かっていきます。

### 特定非営利活動法人 環境活動センター八王子

17年1月、八王子市北野余熱利用センターあったかホール内に八王子市環境学習室「エコひろば」が開設されました。

市民・事業者が環境について関心を持つきっかけづくりと環境保全活動を行う団体等が地域に根差した活動を展開するための活動拠点として設置された市の施設です。

この施設を管理運営し、市の環境行政を支援するために組織された「環境学習・リサイクル推進協議会」が私たちの起源となります。

その後、組織力を確かなものとし、事業の充実化を図るため、22年12月には、NPO法人として新たなスタートを切ることとなりました。

環境市民会議6地区の代表者をはじめ、事業者やリサイクル推進員などがメンバーとなって、環境に関わる事業展開を図っているところです。

先人が大切に守ってきた尊い自然環境を、次世代に継承していくことは、私たちに課せられた重大な責務であり、八王子のかけがいのない環境を守るためにも、私たちが積極的に取り組んでいかなければならないと考え、現在に至っています。

今では、「エコひろば」の来場者も2万人を超えるようになり、講座やイベントも100近くにも及び中、参加者も1万5千人を超えるほどに増え続けています。

そのほか、市民・事業者はもとより、環境保全活動団体の活動の支援を行っているほか、自主事業として、市内のみどりの保全や適正な維持・管理のためのしくみづくりに携わり、事業展開を図っているところです。

ひとりでも多くの市民・事業者が環境に関心を持っていただけるよう、又、環境保全のための活動が円滑に行えるよう、八王子にしっかり根差した団体として皆様を支援していきます。



「エコひろば」のあるあったかホール



小学校の環境教育を支援

### 八大緑遊会

#### 1. 概要

自然環境の保全、環境学習の支援など、東京の緑を守ることを目的として12年4月から活動を開始しました。八王子市内の緑地保全地域を活動拠点として、「里山の保全活動」「児童の環境学習」「社会人の里山体験」「企業の社会貢献活動」等の支援を行っています。会員は、八王子市民を中心として、現在約40人が活動しています。

## 2. 24年度の主な活動実績

### (1) 緑地での保全活動

大谷・暁町緑地保全地域、粟の須・大谷斜面緑地保全区域、中野山王・大和田緑地など、約11ヘクタールの緑地での保全活動(下草刈り・萌芽更新・間伐・里道の復元植生調査・林内整理等)を月2回の定例活動日を含め月5回程度実施しました。

### (2) 緑地保全活動支援

企業の社会貢献活動の支援・指導や、小学生の自然学習支援、社会人の里山体験活動の支援等を実施しました。

### (3) 大学生の緑地保全体験の指導

「東京都グリーンキャンパスプログラム」として、首都大学東京の自然ツーリズム学概論の学生を対象に、暁町緑地保全地域での保全体験の指導を4回実施しました。



東京都グリーンキャンパスプログラム

### (4) 八王子環境フェスティバルに参加

八王子環境フェスティバル(6月2日)に参加し、子どもたちを対象に玩具、アクセサリ作りの指導をしました。

## 美しい八王子をつくる会

### 1. 概要

美しい八王子をつくる会は、市民の連帯と共感のなかから恵まれた自然を守り、郷土を愛する心をはぐくむとともに地域住民のふれ合いの場を作り、合わせてコミュニティ活動の活性化を目的とする市民団体です。

## 2. 24年度の主な活動実績

### (1) みんなの町の清掃デー(5月27日)

各町会・自治会及び各種団体の協力を得て、町に捨てられている可燃ごみ、不燃ごみ、空き缶を回収するとともに、地域の美化を推進しました。

(参加団体数: 217団体、

回収量: 15,150kg)

### (2) みんなの川の清掃デー(9月2日)

各町会・自治会および各種団体の協力を得て、市内主要河川の堤防およびその周辺の清掃を行



みんなの町の清掃デー

いました。(参加団体数: 166団体、回収量: 15,730kg)

## 八王子に清流を取り戻す市民の会

### 1. 概要

市は、浅川・谷地川流域が東京都から「生活排水対策重点地域」に指定されたことから、9年5月に「八王子市生活排水対策推進計画」を策定しました。

この計画を実現していくための組織として、八王子に清流を取り戻す市民の会が発足しました。

発足当初は、都内水質ワースト1であった城山川流域をモデル地区として、アンケート活動、水質調査、水切り袋の配付や市民センター祭りなどで啓発活動を行いました。その後、城山川の支流である大沢川や野堀川にモデル地区を広げて、川口川上流・谷地川上流でも同様の活動を行ってきました。

「啓発を行うには人の心に焼き付けるような文言が必要」となるため、川環境カルタを作成しました。作成にあたっては 市内の16の1級河川をすべて読み込む 八王子の川の自然をにぎわす動植物を読み込む 川の成り立ち、大切さについて理解が深まる 「川はふるさと」の心を育てるを念頭に入れました。

また、川を良く知り・大切に作る心を育むために、小学校での出前講座をこれまで延べ90校で実施してきました。

### 2. 24年度の主な活動

#### (1) 小学校での出前講座

愛宕小学校他4校

#### (2) 啓発活動

環境フェスティバル、上川農事センターまつり、消費生活フェスティバル

#### (3) 調査

第9回身近な水環境の全国一斉調査参加  
野堀川生き物調査

水辺のすこやかさ調査 5回 市内16

河川25か所

#### (4) その他

定例会12回実施



小学校での出前講座